



7月1日はココロの日

ぜひLINEに
ご登録ください！

LINE 日精看
公式LINE



西岡 由江

日本精神科看護協会 業務執行理事
社会福祉法人ファミユ高知
高知ハビリテーリングセンター センター長

大切な人に届けよう！ ココロの看護便 プロジェクト

ココロの健康の保持増進に役立つ確かな情報発信と、精神疾患や精神障がい者の理解をはかることを目的に、日精看は1998年から「ココロの日」に取り組んできました。昨年に続く新型コロナウイルス感染症拡大のため、今年もイベントの中止を余儀なくされている支部がたくさんあります。

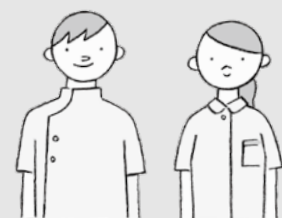
コロナ禍で人との接触を減らさざるを得ない毎日。孤独や不安な気持ちに拍車がかかり、ココロのピンチに、

自分では気づかない。身近にいる人もなかなか気づく機会がない——いまの社会にはこのような状態が長引いています。こんなときだからこそ、私たち精神科看護者が届けられるものがあると考え、「大切な人に届けよう！ココロの看護便プロジェクト」を企画しました。

いまこそ、人と人とのつながることが大切です。あなたの力で、つながりや安心感を日本中に届けていきましょう。

ココロの看護便プロジェクトの全体像

にっせいかん



会員一人ひとり、会員施設、支部、本部がそれぞれの特徴を活かしてココロの看護便シリーズの4種類をできるだけ多くの人へ届けていきます

さまざまな
関係機関の協力で

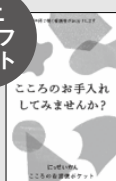
全国の
会員や施設が直接

各支部のココロの日
イベントで

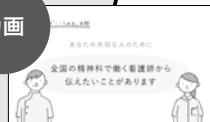
SNSやメールで
広がって

関係団体や
メディアの紹介で

ミニ
リーフレット



動画



ポスター



ココロの健康に
不安を感じている人たち



ホーム
ページ



- 問診票でチェック
- セルフケアの方法
- 適切な相談先
- 出前講座の依頼など

*画像は制作中のものです。

ココロの
看護便
シリーズ
今後の予定

ミニリーフレット

通称:ココロの看護便ポケット「ココロのお手入れしてみませんか」

- ・6月下旬に本部から支部へ送付
- ・本誌7月号に同梱して会員へ
- ・希望により本部から会員施設や個人からの注文も承ります。6月下旬にHPでご案内します

動画

通称:ココロの看護便ムービー「大切な人の『ココロのピンチ』を見逃さないで」

- ・6月下旬よりHPおよびYouTubeにアップ

ポスター

通称:ココロの看護便ポスター

- ・6月下旬にダウンロード用データをHPにアップ

ホームページ

通称:ココロの看護便ネット

- ・6月下旬にココロの健康に関する一般向けサイトをオープン

*詳細は7月号でご案内します



コロナ禍で
ココロのピンチが増大…
あなたの大切な人は
大丈夫ですか？

自殺者の増加*1

2020年の自殺者は11年ぶりに増加し、前年よりも912人増加(4.5%増)。特に女性は前年よりも15.4%、また未成年は17.9%急増した。

失業率の増加*2

2020年の失業率は2.8%(前年より0.4ポイント増加)。有効求人倍率も前年を0.42ポイント下回り、下げ幅の大きさは1975年以来。

不安の増大*3

半数程度の人が2020年2月～9月までの時期に「なんらかの不安」を感じていた。

日常生活の変化*3

運動量は4割の人が減少し、ゲーム時間は2割の人が増加。

*1 2021年、警察庁・厚生労働省発表

*2 2021年、総務省発表

*3 厚生労働省「新型コロナウイルス感染症に係るメンタルヘルスに関する調査」

大切な人に
届けよう!

こころの看護便プロジェクト

支部で開催するこころの日のイベントや、会員施設・一人ひとりの会員の取り組みで、こころの看護便をたくさんの人に届けましょう！
「こころの日」の開催情報や、「こころの看護便ムービー」「こころの看護便ポケット」を紹介します。

Project 1

「こころの日」の取り組み

さまざまな方法で
こころの健康を届けます！

岩手県支部	駅前の施設で会員施設による美術展、こころの健康相談など
秋田県支部	県内の中学校、高校に「こころの看護便ポケット」などを配布
茨城県支部	精神保健福祉をテーマにした映画を上映
群馬県支部	「こころの看護便ポスター」を県庁などに掲示し、「こころの日」を知ってもらう
埼玉県支部	地域住民が立ち寄る複合施設にて「こころの看護便ポケット」を配布
石川県支部	野外で「こころの看護便ポケット」の配布や、精神科認定看護師によるオンラインこころの健康相談
兵庫県支部	摂食障害をテーマに神戸市と共催で講演会を開催
島根県支部	検討中
香川県支部	県主催の「こころの健康展」で物販や展示を実施(商業施設にて)
高知県支部	「こころの看護便ポケット」等を活用した県民への普及啓発活動をマスコミの協力を得て実施
福岡県支部	福岡県障害者週間(12月)に各種団体のイベントで唾液によるストレスチェック
長崎県支部	「子育て・育児支援～パパもママも成長しよう!」をテーマにした講演会を開催(商業施設にて)
熊本県支部	県内の会員施設に「こころの看護便ポスター」を配布

*5月10日時点の情報。新型コロナウイルスの感染状況等によって変更の可能性があります。
*そのほかの支部の開催予定は、各支部にお問い合わせください。

子どものこころの不調に 気づいてほしい!

新型コロナウイルス感染症拡大により、残念ながら集合でのイベント開催は中止しました。そこで、今年は、県内のすべての中学・高校の校長宛にこころの看護便ポケットと、ムービーの案内を配布することにしました。若年層のこころの不調が課題になっていますので、まず先生に子どもたちの異変に気づいてほしいからです。

「こころの不調がある子どもとどう対応したらよいかわからない」と悩んでいる先生も多いので、「相談したいことや聞きたいことがあれば精神科認定看護師が相談にのる。事務局宛に連絡がほしい」というメッセージを添え、こころの健康出前講座にもつなげたいと思っています。また、今後の取り組みにも活かせるように、アンケート用紙も同封する予定です。



高橋 恵利子さん
秋田県支部長

特定医療法人 荘和会菅原病院 看護部長

Project 2

こころの看護便ムービー「大切な人の『こころのピンチ』を見逃さないで」



西館 均

日本精神科看護協会 理事
一般財団法人 岩手済生会 三田記念病院
総看護師長

この動画は、イラストとひとつひとつの言葉がやさしく語りかけてきて、こころに響きます。こころのピンチは目に見えませんが、食事や睡眠などの生活の変化として見えてくることが、わかりやすく紹介されており、自分や自分のまわりの人のこころの健康状態を振り返ることができる構成になっています。

ピンチのサインすべてが生活と密着した視点になっているのが特徴です。身近な生活の視点ですから、たとえば友人や家族に「最近、お酒を飲みすぎていない? もしかしてストレスがたまっているんじゃない?」などと、話をするなかで自然に相手の状況を聞きつけかけをつくることができます。

もし、いくつかのサインが重なったり、つらいなあと感じていたら、専門機関に早めに相談するように伝えていることも、この動画の大きな特徴です。日看看は全国どこでも安心できるこころの健康のセーフティネットを提供している職能団体で、適切な専門機関につなげていくことが伝われば、行動する勇気やつながりを生みだす力につながると思います。

私も家族、友達、さらに同じ勤務先の多職種というように、身近なところから広げていきたいと思っています。



*画像は制作中のものです。

Project 3

こころの看護便 ポケット 「こころのお手入れしてみませんか?」

「こころのお手入れ」リーフレットを「こころの看護便ポケット」としてリニューアルしました。身体、頭、こころ、やる気、生活、コミュニケーション、思考の7項目でセルフチェックできるスケールも新たに盛り込み、「こころのピンチ」のサインに気づくためのチェック項目を充実させました。ポケットサイズなので、手に取りやすく、渡しやすのが、特徴です。

中を開くと、「気持ちを自由に書き出してみる」「日常に『ご褒美タイム』をつくる」など、セルフケアに大切な7つのポイントが目飛び込みます。精神的に追い込まれている人は、その状況に気づきにくくなりがちですが、文字を読むことで、改めて気づくことがあります。こころの状態や生活を立ち止まって見つめ直し、「自分はストレスがたまっているんだな、ちょっと発想を切り替えてみよう」という気持ちになり、こころのお手入れへの意識を高めるきっかけになります。また、普段何気なく対処し、ストレスを感じながらもがんばっている自分自身にも気づくこともできます。

いま、大きなストレスを感じている一般病院の看護者、同僚にも広げていきたいです。



*画像は制作中のものです。



比嘉 将和

日本精神科看護協会 理事
沖縄県立精神病院 精神科認定看護師

みんなでこんな場所、こんな人たちに届けたい

あなたなら、どんなふうに「こころの看護便」～「こころの看護便ポケット」や「こころの看護便ムービー」～を届けますか？

日精看の47支部、約2,300の会員施設、約38,000人の会員が力を合わせて、できるだけたくさんの人たちへ——。
全国の支部長さんや「こころの看護便」プロジェクトチームから出された、「届ける」アイデアの一部を紹介します！

イラスト／BIKKE



支部として

- 研修会の案内と一緒に郵送する
- 研修会会場でムービーを流す
- 都道府県の看護協会など関係団体に活用してもらう
- 出前講座で訪れた企業や学校に送る
- 大学やその他の学校、非会員施設に紹介する
- 「道の駅」に置いてもらう

会員施設として

- 病院内のホールに置く
- 病院内の研修会で配布する
- 地域の病院やクリニック、学校訪問の際に持参する
- 病院内の他職種に配布したり、関係団体の集まりで配ってもらう
- ケア会議の参加者に手渡す
- グループホームやデイケアの利用者にムービーを紹介する
- 役所・銀行や郵便局に置いてもらう
- 訪問看護ステーション、セルフヘルプグループ(断酒会など)、障がい者スポーツセンターにムービーを紹介する

会員個人として

- ママ友にSNSでムービーをシェアする
- 町内会の回覧板に挟む
- よく行く美容院に持っていく
- 地区センターなどでの集まりでムービーを一緒に見る
- 保育園や子どもの塾に手渡す

会員全員が2人に届けたら……76,000人
その人がさらに2人に届けたら……304,000人
有名人がそれをTwitterで発信したら……世界へ!?

これまで「こころの日」の活動に協力してくれた精神障がい者の作業所や広島県精神保健福祉協会に送りたいと思います。

広島県支部長
中川 悠一さん
(特定医療法人仁康会
小泉病院 看護部長)

自施設と連携しているクリニックや就労支援センター、また、おつきあいのある業者さんにお渡ししたいです。

福岡県支部長
戸田 耕一さん
(医療法人恵愛会
福岡病院 看護部長)

同窓会や友人の集まりがあるときに手渡したり、自肅で集まらなかった場合にはムービーを紹介したいと思っています。

長野県支部長
松崎 幸代さん
(長野県立病院機構
こころの医療センター駒ヶ根
副看護部長)

日精看は

こころの健康の普及啓発に取り組み続けます!

こころの健康を通して、
だれもが安心して
暮らせる社会をつくれます。

日本精神科看護協会は、「こころの健康を通して、だれもが安心して暮らせる社会をつくれます。」という協会活動理念のもとに、地域の人々に向けてこころの健康に関する普及啓発活動に取り組んでいます。そのうちの主なものをピックアップしてご紹介します。

lecture



1

こころの健康出前講座

— 確かな知識を伝える —

厚生労働省は2013年から国民に広くかかわる疾患として精神疾患を医療計画の5疾病に加え、重点的な対策に取り組んでいます。精神科看護者はその対策の大きな担い手です。これからの時代は一人ひとりの国民がストレスに対処する知識や技術を身につけ、日常の場で積極的に活用することが求められます。日精看は2009年から、多くの人々に「こころの健康」に関する確かな知識をもってもらふこと、また精神障がい者への偏見を解消するために、精神科領域で働く看護者を企業・学校・施設・地域の公民館などに派遣して、依頼内容に応じた講演会やセミナーを行う「こころの健康出前講座」を行っています。

出前講座のテーマは、うつ病、認知症、統合失調症、ストレスマネジメントなどさまざま、すべての年代を対象に行っています。「現場の看護者の話は身近で具体的だから、わかりやすい」という声をたくさんいただいています。介護施設で働くスタッフからも「精神科看護の専門的技術を知り、ケアが充実した」という声が聞かれています。

kokoronohi



2

こころの日

— イベントを通して地域の人々と交流を深める —

毎年7月1日前後に、各支部がそれぞれの地域で「こころの日」のイベントを行っています。イベントでは、その地域で働く精神科看護者と、その地域で暮らす人々が直接、コミュニケーションをとりながら、こころの健康に関する確かな知識を伝えていきます。支部によっては「こころの相談コーナー」を設け、こころの健康の相談を行い、専門機関への受診が必要な場合は相談先を紹介するところもあります。

また、精神障害のある方によるアート作品展の開催や、作業所の出店（お菓子、アクセサリなど）、ライブやミニコンサートを通して当事者との交流を深めるイベントなど、毎年、充実・発展した「こころの日」が全国で開催されています。

consultation dial

3

こころの健康相談統一ダイヤル

— 電話相談で自殺防止へ —

コロナ禍で自殺者が増加するなか、厚生労働省では「こころの健康相談統一ダイヤル」を設置し、自治体による相談対応が行われています。日精看では全国7拠点（札幌市・仙台市・東京都新宿区・名古屋市・大阪市・岡山市・福岡市）で、合計約200名の相談員を確保して、夜間帯の相談を日本精神保健福祉士協会・日本公認

心理師協会とともに担当しています。

相談事例で、緊急性を要する場合には関係機関に連絡をとり介入を依頼することもあります。今後も、電話やSNSなどさまざまな形態で、精神科看護のプロによる相談をしていきます。

4

情報サイトを新設

— こころの不安をかかえる多くの人に向けて情報発信 —

情報はたくさんあるけど、ほしい情報や信頼できる情報にはなかなか出会えない——そんな声がたくさん聞かれます。いままでも日精看のホームページ内にある「こころの日」のページで、こころの健康に関するさまざまな情報を発信し、好評を得てきました。このたび、精神科看護のプロ集団としての知識や情報網を活かし、こころの健康情報がさらに凝縮された「こころの看護便ネット」を新設する予定です。「こころの看護便ムービー」「こころの看護便ポケット」はもちろん、大切な人のこころの変化をチェックする「こころの問診票」「こころの元気度チェック」など、役立つツールを、さらにわかりやすい形で発信していきます。

日精看だからこそ伝えられる信頼性の高い情報が満載です。ぜひ、たくさんの人に、このWebサイトを伝えてください！



*画像は制作中のものです。

こんなときこそ！お買い物で社会貢献

通販のショッピングで **気 軽 に 参 加** 「精神障がい者の自立」を支援しませんか？

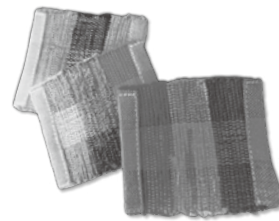
日精看 しごとをつくろう プロジェクト

全国の就労支援事業所と提携し、
精神障がい者の「はたらく」を
応援しています！

注文1回につき1個、プレゼント！しごとカタログで買
い物をする、提携事業所でつくられた商品が「お楽し
みギフト」としてついてきます（写真はギフトの一例で
す）。この商品の売り上げ分が事業所の収益になります。



生活介護事業びーと(北海道)



クチコミを お待ちしております！

あなたの地域にも魅力的な事業所はありませんか？

- ① 障がい者の就労支援を行っていること
- ② 食品以外の 素敵な 雑貨 (単価200円以
内) を制作販売していること

が条件です。

思いあたる情報をご存じの方は、ぜひ協会の「し
ごとく」担当までメールにてお知らせください(メー
ルアドレス→ nursingstar@m-s-com.com)。

または、学術集会や研修会などの機会に協会事
務局の関係者にお声をかけてください。

Web 研修会でもご活用ください！

「7分でわかる！しごとくムービー」

「しごとく」の取り組み内容やその成り立ち、提携事業所の
紹介、利用者の声などをコンパクトにまとめた動画資料を無
料公開しています。Web研修会など、会員の皆さまへ告知で
きる機会での活用をぜひお願いします(利用の際に事前の承
認手続きは不要です)。



うらやすガラス工房(岡山)

たぬき工房(千葉)

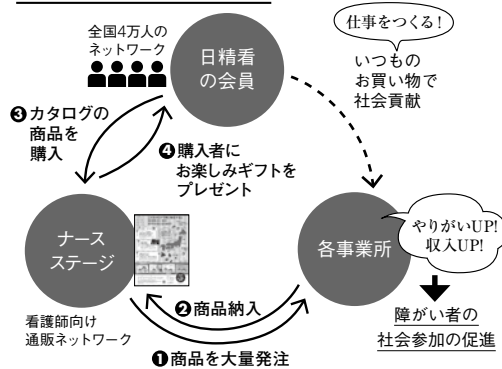
日精看 しごとをつくろうプロジェクトにご参加ください！

2013年11月より始動した「日精看 しごとをつくろう プロ
ジェクト」が、おかげさまで7年目を迎えました！精神障がい
者の自立支援を目的に始まった当プロジェクトは、通信販売
でおなじみの株式会社ナースステージの協力のもと、普段の
買い物を通じて、当事者の方々が希望する「しごと」をつくる
というこれまでなかった新たな仕組みで展開してきました。

精神障がい者が自立をめざして働く事業所の商品を大量
に発注してナースステージが買い取り、お買い物の特典とし
てカタログ利用者に還元するという仕組みは、「かわいい特
典をもらえてうれしい！」「精神障害の方を応援できる」と
好評をいただいています。

※株式会社アンファミエは、社名を株式会社ナースステージに変更しました。

無理なく楽しく社会貢献の輪



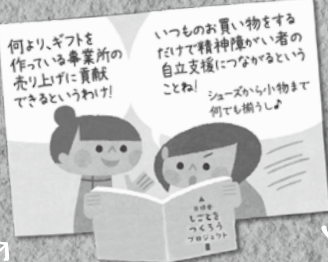
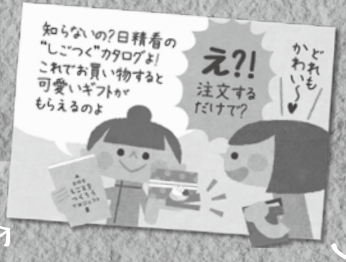
しごとく版「アンファミエ」 最新カタログで お買い物をするだけ！

カタログは『ナース・スター』と
一緒に各施設にお届けしています。
カタログの追加をご希望の場合は、
送付先、氏名、希望冊数をご記入の
うえ、件名を「カタログ希望」として、
nursingstar@m-s-com.com
までメールをお送りください。数に
限りがありますので、先着順とさせて
いただきます。

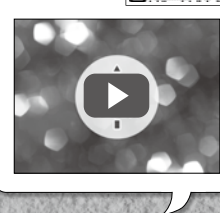


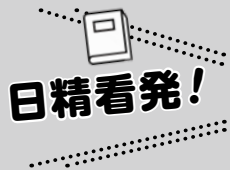
※表紙写真はバックナンバーの一例です。

今さら聞けない「しごとく」って?!



「しごとく」の
すべてが分かる
動画を公開中!





Action & Report!

日精看の取り組みを中心に、
さまざまな出来事や話題を
ピックアップして詳しくご報告します。

●精神科看護に係る要望書を提出しました ——だれもが安心して暮らせる社会に向けて

5月に開催された自民党看護問題対策議員連盟総会において、日精看から伊吹文明自民党看護問題対策議員連盟会長宛に、精神科看護に係る要望書を提出しました。本要望書は会員の皆様の声を集約して、取りまとめました。

日精看は精神医療福祉の現場で勤務する看護者を主な会員とする団体として、「こころの健康を通してだれもが安心して暮らせる社会づくり」をめざして活動をしています。こころの健康課題に対する社会的関心が高まるなか、精神科看護者の役割はますます重要になっています。今後の精神科医療機関に求められるのは、「必要なときに必要な医療が受けられる医療体

制を確立する」ことであり、そのためには人的資源の確保や地域との切れ目のない医療提供体制を整えるための制度改正や予算措置が必要不可欠です。

さらに、こころの健康問題は国民に広くかわる問題であり、精神科看護者の知識や技術を用いてこころの病気等の偏見の解消や、病気の早期発見につなげるための教育的支援に尽力していくことも、今後の精神科看護者の重要な役割となります。

要望書は、日精看ホームページの「看護管理者の部屋」に掲載しています。

●障害者虐待防止法に関する勉強会を開催しました

精神障がい者への虐待事件が社会問題として報道され、精神科看護者に対する倫理観がいままで以上に問われています。厚生労働省の「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に係る検討会」でも、精神障がい者への虐待に関する発言が多く聞かれています。

現在の障害者虐待防止法は病院に入院中の精神障がい者には適用されていませんが、精神科病院でも虐待を疑われる事案が報告されており、精神科看護者として倫理的感受性を高める取り組みの必要性があります。

このたび、協会理事と職員は、①障害者虐待防止法の概要と条項、②精神障がい者に対する過去の虐待事案、③精神科医療機関での看護上の課題、④医療機関における違法性阻却とその理解などについて、勉強会を行いました。医療や看護を提供する立場として、また、その医療を受ける立場として、障害者虐待防止法をどのようにとらえて看護を行うべきかについて、あらためて考える機会となりました。

要望書の内容

●看護補助者の確保について

令和2年度診療報酬改定に看護補助者の配置に関する評価項目が見直されたが、看護補助者の労働環境が十分に整備されていないことなどから、人材確保が難しい状況にある。そのため、質の高い療養環境を提供し、医療チーム内の業務のタスクシェアによって看護職員の勤務環境を改善するために、看護補助者の確保を推進する措置を講じていただきたい。

●訪問看護・外来看護等の充実について

病状を抱えながら地域で暮らす医療ニーズの高い精神障がい者に切れ目のない医療を提供するために、治療をコーディネートする機能を外来看護がもち、地域生活の中での病状のモニタリングな

ど重症の精神障がい者を支える役割を訪問看護が担えるよう、精神科医療における外来・訪問看護の充実に向けた制度改正並びに予算措置を講じていただきたい。

●国民の心の病気に関する教育の推進について

2022年4月から日本の高等学校学習指導要領改訂により、精神保健教育の中で「精神疾患の予防と回復」の項目が盛り込まれることになったが、知識を得るだけではスティグマを付与することにもなりかねない。こころの病気を正しく理解するためには、看護師等の精神保健従事者と学校保健が連携して教育や啓発を推進していく必要があるため、学校教育の制度改正並びに心の病気の教育と啓発に伴う必要な予算措置を講じていただきたい。

「精神科看護管理ニュース」で 管理者に役立つ情報をGET!

『精神科看護管理ニュース』では、精神科看護管理者に役立つ情報をメールで、無料でお届けします。看護管理に必要な精神保健医療福祉の最新動向、研修会や学術集会の開催案内など、把握しておきたい情報を手軽に得られます。ぜひ8面のQRコードから登録ください。

3号連続特別企画! 東洋羽毛の取り組みをご紹介します

東洋羽毛は

日精看の「精神障がい者のアート活動支援」をサポートしています

1

日精看が主催する 「アール・ブリュット展」に 協賛しています。

「アール・ブリュット」とは、芸術の専門教育を受けずに生み出されるアート作品のこと。精神障がい者による魅力的なアール・ブリュットは、その日常に寄り添う看護者によって発掘されることが少なくありません。当事者の表現活動を支援する日精看の取り組みに賛同し、東洋羽毛は展覧会の協賛を継続的に行っています。



撮影／山口優

2

「わたしが見つけた！ アート写真コンテスト」に協賛。 「東洋羽毛賞」を授与しています。

今年で6回目を迎える日精看独自の写真コンテスト。毎回応募を寄せる作家も多く、「当事者の表現活動のきっかけになる」「作品を発表する機会があることで、当事者の気持ちが前向きになる」など、好評をいただいています。東洋羽毛はこのコンテストの開催につきましても初回から協賛し、作品の審査に歴代社長が参加し、「東洋羽毛賞」を選出しています。人と人の関係性のあたたかさが伝わるような素晴らしい作品に出会える審査の時間を、毎年楽しみにしています。



最新の第6回受賞作は、「ナーシング・スター」
7月号で発表いたします!どうぞお楽しみに!

3

「こころの日」で活用する 日精看オリジナルグッズを 製作しています。

毎年の「こころの日」(7月1日)で配布物として活用される、日精看公式ノベルティ(オリジナルグッズ)を委託製作しています。今年は繊細な作風が国内外でも高い評価を得ているCANKTLEさんの作品を採用。アール・ブリュットがより広く社会に伝わる機会づくりを応援しています。



※今年度の「こころの日」
ノベルティにつきまして
は、写真のクリアファイル
を配布予定です。

※支部紹介コーナーは9月号から再開します。

お問い合わせはお気軽に ▶ ☎0120-410840 東洋羽毛工業株式会社 <https://www.toyoumo.co.jp>

キャラクター
ビヨルト
コビヨ



News & Information

2021.6

学術集会

第46回 日本精神科看護学術集会 in Web オンデマンド配信中！

■ 支部企画

新型コロナウイルス感染拡大における精神科看護師の役割と課題

～大阪における新型コロナウイルス感染予防に関して病院、地域における現状報告とこころの健康相談統一ダイヤルを通じて未来を考える～

●進行

檜 晋輔(社会医療法人北斗会 ほととクリニック病院)

●話題提供

浅川佳則(医療法人長尾会 ねや川サナトリウム)

木下将太郎(トキノ株式会社 訪問看護ステーションみのり)

鎗内希美子(パートナー株式会社 訪問看護ステーションぶるーむ)

■ 企業セミナー[大塚製薬株式会社]

精神障がい者スポーツが教えてくれる薬物療法～統合失調症を中心に～

●演者

岡村武彦(特定医療法人大阪精神医学研究所新阿武山病院 院長)

●座長

奥山 修(地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪精神医療センター 看護部長)

ライブ配信日程 令和3年6月12日(土)～13日(日)

オンデマンド配信期間

令和3年6月1日(火)10:00～7月31日(土)17:00まで

※お申し込みは締め切りました。

定時総会

第46回 定時総会 議決権行使書の提出のお願い

第46回定時総会を以下の日時で開催します。皆様のお手元に議決権行使書関係書類が届き始めているところかと思います。

定時総会に欠席予定の方は、6月14日(月)までに同封の返信用封筒もしくは、施設でとりまとめて協会事務局にご送付ください。

定時総会に出席予定の方は、6月14日(月)までに同封の「出席予定用紙」をFaxもしくは返信用封筒でご送付いただき、当日は議決権行使書をお持ちください。

会場では、感染予防対策を徹底しますが、感染状況にご留意いただき、なるべく議決権行使書の提出をご検討いただければ幸いです。

日程： 令和3年6月20日(日) 13:30～15:00

会場： 〒108-0075 東京都港区港南2-12-33

品川キャナルビル7F 一般社団法人日本精神科看護協会 東京研修会場

■ 総会次第

【議事】

- 1) 第1号議案 2020年度事業報告および決算報告
(貸借対照表および正味財産増減計算書)
2020年度監査報告
- 2) 第2号議案 2021年度会費減免措置と2022年度正会員会費の額について
※2021年度と同額
- 3) 第3号議案 役員改選について
- 4) 第4号議案 2021年度役員報酬上限額について
※2020年度と同額

【報告】

- 1) 2021年度事業計画および予算について
- 2) 2022年度学術集会開催地について

学術集会

第28回 日本精神看護専門学術集会 開催方法変更のお知らせ テーマセッション(指定演題)大募集!!

第28回日本精神科看護専門学術集会は、令和3年10月16日(土)～10月17日(日)の2日間、富山県で開催を予定していましたが、5月15日の理事会で検討した結果、感染予防の観点から、オンラインにて開催することに決定しました。詳細は、ホームページと『ナーシング・スター』7月号をご参照ください。

専門学術集会ではテーマセッション(指定演題)を公募します。今回の指定のテーマは「トラウマを抱える人の看護」で、60分の枠です。講演形式またはシンポジウム形式での演者を広く募集します。

●応募期間：令和3年6月1日(火)～7月5日(月)

その他、詳細は、ホームページをご覧ください。

<http://jpna-gakujutsu.jp/senmon/>

アート写真展

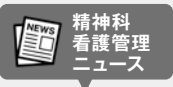
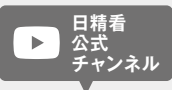
「わたしが見つけた！ アート写真展」 開催のお知らせ

7月13日(火)～7月18日(日)に、「わたしが見つけた！ アート写真展」を日本カメラ博物館(東京都千代田区)のJCIIクラブ25で開催いたします。第5回、第6回のコンテストで入賞された方の作品を展示します。殿堂入り(受賞歴3回の方)の山口優さん、Sato-Cさんの作品もあわせ、約30点の作品が皆様を癒やしてくれること間違いなし！感染対策を行ったうえで開催しますので、お誘いあわせのうえ、ぜひお越しください！



日精看公式アカウントへのご登録はお済みですか？

新入職員のみなさんにも
ぜひご紹介ください！



日精看公式LINEの登録は、1面のQRコードから！

看護管理者の部屋

日精看ホームページの人気コーナー「看護管理者の部屋」をぜひご活用ください。『精神科看護管理ニュース』や診療報酬改定に関する資料をご覧ください。www.jpna.jp



研修会

2021年度 研修会／実習指導者講習会のお知らせ

昨 年度から開始したオンライン研修会は、2021年度はさらに内容を充実させ、5月6日からオンデマンド配信を開始しました。受講する時間、場所をご自身で調整できるメリットを活かし、学びを深めていきましょう。申し込み方法は協会ホームページをご参照ください。

実習指導者講習会もオンデマンド配信と集合研修を組み合わせ実施します(10月開講予定)。7月に申し込みを開始します。詳細は『ナーシング・スター』6月号に同梱する「ご案内」と協会ホームページをご覧ください。

*表は5月6日に開始したオンデマンド配信のみを記載。

カテゴリー	対象者の目安				研修会名	受講料(税込)	
	No	初心者	中堅	ベテラン 管理者		会員	非会員
歴史・法律	1	●	●		精神科医療の歴史	1,650円	2,475円
	2	●	●		精神保健福祉法の基礎知識	1,650円	2,475円
倫理	3	●	●		重点 精神科看護者に必要な心構えと態度・倫理の基礎知識	2,200円	3,300円
	4	●	●		重点 倫理観を高めるための視点	1,650円	2,475円
	5		●	●	重点 倫理カンファレンス・倫理研修会の作り方	1,650円	2,475円
	6			● ●	重点 精神科における倫理観を高める組織づくり	1,650円	2,475円
	7		●	●	重点 意思決定支援	3,300円	4,950円
看護理論・看護過程	8	●	●		精神科における看護過程の展開	1,650円	2,475円
	9	●	●		ストレングスモデルを活用した精神科の看護過程	1,650円	2,475円
	10	●	●		セルフケア理論とその活用	1,650円	2,475円
最小化看護	11	●	●		重点 行動制限最小化看護の基礎知識	3,300円	4,950円
	12	●	●		重点 行動制限最小化に向けた看護の実際	1,650円	2,475円
	14			●	重点 病院組織で取り組む行動制限最小化	1,650円	2,475円
家族支援	23	●	●		家族支援の基礎知識	2,200円	3,300円
看護訪問	24		●	●	重点 認知症の人への訪問看護	1,650円	2,475円
疾患の理解とケア	32	●	●		統合失調症の理解とケア	2,200円	3,300円
	33	●	●		発達障害の理解とケア	2,200円	3,300円
	34	●	●		パーソナリティ障害の理解とケア	2,200円	3,300円
	35	●	●		摂食障害の理解とケア	2,200円	3,300円
	36	●	●		気分障害の理解とケア	2,200円	3,300円
	37	●	●		アディクションの理解とケア	2,200円	3,300円
	38	●	●		多飲症・水中毒の理解とケア	2,200円	3,300円
	39	●	●		重点 認知症疾患の理解とカンフォータブルケア	2,200円	3,300円
	40	●	●		向精神薬の基礎知識	1,650円	2,475円
	41		●	●	精神科薬物療法を受ける患者の看護	1,650円	2,475円
	47	●	●		精神科看護に必要なコミュニケーションスキル	1,650円	2,475円
コミュニケーション・対人関係	48	●	●		プロセスレコードの活用方法	1,650円	2,475円
	50	●	●		自己表現が楽になるアサーション入門	1,650円	2,475円
	51		●	●	看護に役立つビジネスコミュニケーション	1,650円	2,475円
	59	●	●	●	看護研究	3,300円	4,950円
算定要件・診療報酬	75				看護補助者活用研修会	6,600円	9,900円

*重点：2021年度の研修会の重点項目に関連する研修会です。 *No：2021年度研修会のご案内に明記している番号です。

プロジェクト

特定行為研修制度における協力施設を募集！

当 協会では令和4年度に特定行為研修の開講に向けて準備をしています。特定行為研修では病態生理学、フィジカルアセスメント、臨床推論など医学的知識を学び、手順書によりタイムリーに特定行為ができるようになります。そこで、当協会と一緒に特定行為研修を実施していただける協力施設を募集しています。ご興味のある看護管理者の方は、協会ホームページをご参照ください。

- 実施する予定の特定行為区分
受講する区分を選択できます。
 - ・栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連
 - ・血糖コントロールに係る薬剤投与関連
 - ・精神及び神経症状に係る薬剤投与関連
- 協力施設のメリット
当協会と連携して自施設で特定行為研修修了生を養成できます。
- 協力施設として必要なこと（概要）
 - ・厚生労働省が提示している協力施設の指定基準に該当すること
 - ・実習の症例を確保できること など
- 応募方法
協会ホームページからアクセスしてください。
- 【お問い合わせ先】
日本精神科看護協会 教育開発企画部
特定行為研修制度担当 TEL：03-5796-7033

政策関連事業

障害者総合福祉推進事業調査研究終了のお知らせ

今後の政策提言に向けて

厚 生労働省 令和2年度障害者総合福祉推進事業「精神科訪問看護に係る実態及び精神障害にも対応した地域包括ケアシステムにおける役割に関する調査研究」が終了しました。

本調査では、精神科訪問看護を提供する精神科病院と訪問看護事業所、保健所、精神科訪問看護の利用者を対象に実施しました。精神科訪問看護で行われている具体的な支援と今後さらに充実が望まれる支援内容、また保健所と精神科訪問看護の連携状況と共同した取り組みについて、精神科訪問看護の利用者の満足度と期待していることを調査し、それぞれについて検討分析を行いました。本調査結果が、今後の精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築と推進に寄与できるよう、当協会では政策提言を行います（調査結果はホームページで公表しています）。

Message

精神科看護 CONGRESS に
ご参加ください！

日本精神科看護協会会長
吉川隆博



6月12、13日の2日間にわたって行われる第46回日本精神科看護学術集会(in Web)において、第1回精神科看護 CONGRESS(コンGRESS)を開催します。精神科看護 CONGRESSでは、精神科看護の臨床、教育、政策などに関連する今年度の重要テーマを報告します。精神科看護に携わるすべての看護職に知っていただきたい、考えていただきたい内容ですので、ぜひ参加してください。

退任のごあいさつ

日本精神科看護協会業務執行理事
早川幸男



単身赴任で協会に就職して15年が経ちます。このたび、役員を退任して協会を退職させていただくことにしました。主に学術集会の運営を担当してきましたので、学術集会の開催地の支部役員や運営委員の皆様には、大変お世話になりました。特に東日本復興支援を目的に東北各県で開催した学術集会に思い出が詰まり、深く心に残っています。ありがとうございました。

Nursing Star

ナーシング・スター No.744 2021年6月1日発行

編集人 鈴木 庸
デザイン 堀田沙友里、畔柳江里
(ピーワークス)
DTP・印刷 ビーワークス
運営 コッヘル
発行人 吉川隆博
発行 一般社団法人日本精神科看護協会
〒108-0075
東京都港区港南 2-12-33 品川キャナルビル 7F
TEL 03-5796-7033 FAX 03-5796-7034
URL <http://www.jpna.jp> E-MAIL info@jpna.or.jp

広告のお問い合わせ nursingstar@m-s-com.com

©日本精神科看護協会 2021
本誌記事、写真、イラストの無断転載を禁じます。

次号(No.745)は2021年7月1日発行です。